corega

CG-WLBARGM

お使いの手引き

PN Y613-09331-00 Rev.A

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

この記号は警告･注意を喚起するための記号です。記号の中または近くに具体的な警告･注意事項が示されています。

例）「発火注意」

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。

例）「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。

例）「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠ 警告

家庭用電源（AC100V）以外では絶対に使用しないでください。
異なる電圧で使用すると発煙、火災、感電、故障の原因となります。

必ず付属の専用ACアダプタ（または電源ケーブル）を使用してください。
本商品付属以外のACアダプタ（または電源ケーブル）の使用は火災、感電、故障の原因となります。

電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものをのせたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し火災、感電の原因となります。また、電源ケーブル（またはACアダプタ）をコンセントから抜くときにケーブル部を持って抜かないでください。

本商品（ACアダプタ含む）は風通しの悪い場所に設置しないでください。
過熱し、火災や破損の原因となることがあります。

本商品（ACアダプタ含む）を分解や改造はしないでください。
感電、火災、けが、故障の原因となります。

本商品の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。

煙が出たり、へんな臭いがしたら使用を中止し、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。

濡れた手で本商品を扱わないでください。
電源が接続された状態で、本商品の操作や接続作業を行うと感電の原因となります。

本商品は一般事務、家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備･医療機器･原子力設備や機器･航空宇宙機器･輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品は使用しないでください。本商品の故障により社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

本商品を多段積みで使用したり、通風孔をふさいだりしないでください。
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

本商品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。
換気が悪くなると内部温度が上昇し火災や故障の原因となります。また、商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙、火災の原因となることがあります。

本商品を次のような場所で使用や保管はしなしでください。
- 直射日光のあたる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- 湿気の多い場所や水などの液体がかかる場所
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、じゅうたん等の保温性、保湿性の高い場所
- 腐食性ガスの発生する場所
- 台所、浴室、洗面所などの水気や湿気が多い場所
- ユニットバスや天井裏など高温･多湿で風通しの悪い場所
- 壁の中などお手入れが不可能な場所
- 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。
本商品(ACアダプタ含む)にほこりなどが付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。
落雷による感電の原因となります。

本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となることがあります。

無線製品をご利用の際のご注意

■電波に関するご注意

本商品を次のような状況でご使用になることはおやめください。また、設置の前に必ず「安全にお使いいただくためにお読みください」をお読みください。

- 心臓ペースメーカの近くで本商品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- 医療機器の近くで本商品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- 電子レンジの近くで本商品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本商品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の製品仕様に記載されている使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、本書に記載されている連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置（例：パーティションの設置など）についてご相談ください。

3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンタへお問い合わせください。

■セキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲内であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、

・ IDやパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウィルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

はじめに

このたびは「CG-WLBARGM」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本書は本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本商品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、弊社のホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/

本書の読み方

●記号について

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

	操作中に気をつけていただきたい内容です。必ずお読みください。		補足事項や参考となる情報を説明しています。

●表記について

本商品	CG-WLBARGM を指します。
「　」－「　」－「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
［　］	［　］で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → ［OK］
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版および Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版を指します。
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版を指します。
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版を指します。
Windows 98SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版を指します。

※本書では、複数のOSを「Windows XP/2000」のように併記する場合があります。

●イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

本書の構成

本書は本商品に関する情報や使用法について説明しており、接続や設置方法、操作方法などをご紹介しています。本書の構成は次のとおりです。

■PART1…接続の前に

本商品の概要や特徴、本商品を使用する際に必要な環境や同梱品の一覧、各部の名称と機能を説明しています。

■PART2…PPPoEで接続する

PPPoE を使用したインターネットへの接続について説明しています。

■PART3…DHCPで接続する

DHCP を使用したインターネットへの接続について説明しています。

■PART4…ルータ機能付きモデムを使う

ルータ機能付きモデムと本商品を使った接続について説明しています。

■PART5…Q & A

トラブルシューティングや、無線LAN内蔵パソコンから本商品に接続する方法などが記載されています。

■PART6…付録

本商品の仕様や工場出荷時の設定などが記載されています。また、保証や修理、弊社サポートセンタへの連絡先なども記載されています。

目　次

PART 1
接続の前に

このPARTでは、本商品をご使用いただくために必要な情報をご紹介します。本商品を接続および設定する前に必ずお読みいただき、必要な情報をご確認ください。

使用環境を確認する

■インターネット接続サービスとの契約および回線の工事は完了していますか？

本商品を使ってインターネットに接続するには、「フレッツ・ADSL」、「Bフレッツ」などの回線を使ったインターネット接続サービスへの加入が必要です。また、インターネット接続サービスに加入していても、回線の工事が完了していない場合はインターネットへの接続はできません。

■モデムやケーブルはそろっていますか？

回線と接続するには、回線の種類に応じたモデムなどが必要になります。モデムなどと回線の接続が正しくできているかご確認ください。確認方法については、ご契約のインターネット接続サービスにお問い合せください。

■設定に必要な情報は準備できていますか？

本商品の設定を行うには、各サービス別に次の情報が必要です。インターネット接続サービスとの契約時に情報が提供されますので、契約書類などで確認し、メモしておいてください。不明な場合はご契約のインターネット接続サービスにお問い合わせください。

●PPPoEを利用する場合（フレッツ・ADSL、Bフレッツ、eo、Tepcoひかりなど）
- 「接続ユーザーID」
- 「接続パスワード」
- サービス名（インターネット接続サービスから指定された場合のみ）
- DNSサーバのIPアドレス（インターネット接続サービスから指定された場合のみ）

●DHCPを利用する場合（Yahoo! BB、CATV、USEN光（BROAD-GATE01）など）
- コンピュータ名（インターネット接続サービスから指定された場合のみ）
- DNSサーバのIPアドレス（インターネット接続サービスから指定された場合のみ）

●固定 IP アドレスを利用する場合（固定 IP サービス）

・WAN 側の IP アドレス
・サブネットマスク
・ゲートウェイアドレス
・DNS サーバの IP アドレス

上記の名称は、インターネット接続サービスによって異なる場合があります（例：接続ユーザ名→アカウント、ユーザ ID、ログイン ID など）。ご不明な点は、ご契約のインターネット接続サービスに確認してください。

■パソコンの環境はそろっていますか？

本商品をご使用になるには、お使いのパソコンに次のものが必要となります。

●CD-ROM ドライブ

●LAN ポート（有線でご使用の場合）

ご使用のパソコンにLANポートが無い場合は、パソコンに合わせ、次のいずれかの方法で、LANポートを増設してください。増設方法については、パソコンまたはLANボード、LANカード、LAN アダプタの取扱説明書をご覧ください。

・拡張スロット（PCI バスまたは ISA バス）に LAN ボードを取り付ける
・PC カードスロットに LAN カードを取り付ける
・USB ポートに LAN アダプタを取り付ける

●無線 LAN アダプタ（無線でご使用の場合）

本商品を無線でご使用になるには、IEEE802.11gまたはIEEE802.11bに準拠した無線LAN アダプタが必要です。ご使用のパソコンに無線 LAN アダプタが無い場合は、パソコンに合わせ、次のいずれかの方法でIEEE802.11gまたはIEEE802.11bに準拠した無線LAN アダプタを増設してください。増設方法については、パソコンまたは無線 LAN ボード、無線 LAN カード、無線 LAN アダプタなどの取扱説明書をご覧ください。

・拡張スロット（PCI バスまたは ISA バス）に無線 LAN ボードを取り付ける
・PC カードスロットに無線 LAN カードを取り付ける
・USB ポートに無線 LAN アダプタを取り付ける
・イーサネットコンバータを取り付ける

●OS

Windows XP ／ 2000 ／ Me ／ 98SE に対応しています。

●Web ブラウザ

本商品の設定は、フレームに対応している Web ブラウザで行います。パソコンに Microsoft Internet Explorer 5.5以降がインストールされている必要がありますので、ご確認ください。

付属マニュアルのご紹介

本商品には、次の取扱説明書が付属しています。取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

●お使いの手引き（本書）

安全にお使いいただくためのご注意や、付属品の内容、各部の名称と機能、サポートに関する情報、本商品の基本的な設定手順などを説明しています。本商品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

●CG-WLBARGM　取扱説明書（PDF マニュアル）

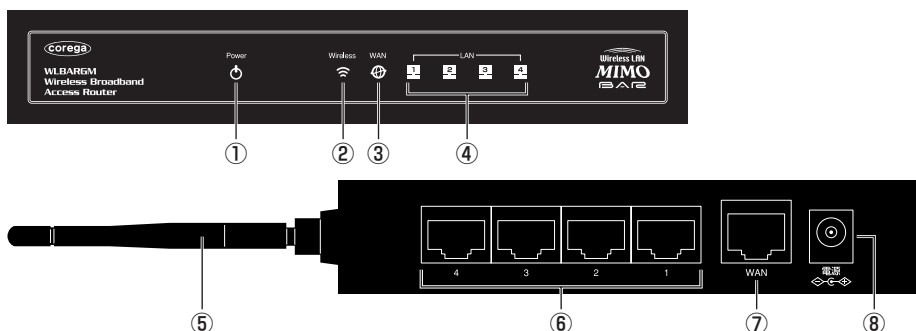
WEP や WPA などのセキュリティの設定や、ダイナミック DNS などの高度な設定手順を説明しています。本書で基本的な設定が完了したあとに、弊社ホームページからダウンロードしてご覧ください。

http://corega.jp/

同梱品一覧

□CG-WLBARGM　本体　□簡単ルーター接続ソフト（CD-ROM）　□ACアダプタ
□ LAN ケーブル　□お使いの手引き（本書）　□製品保証書
□電波干渉注意シール

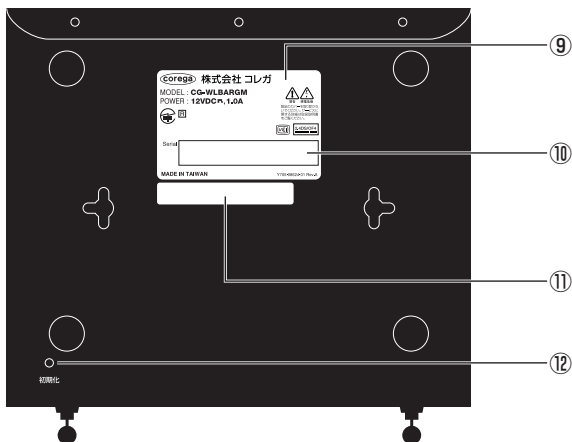
各部の名称と機能

■前面および側面

① Power LED（緑）

点灯：電源が入っています。

消灯：電源が入っていません。

② Wireless LED（緑）
無線 LAN の状態が表示されます。
　点灯：無線通信が可能な状態です。
③ WAN LED（緑）
本商品側面の WAN ポートの状態が表示されます。
　点灯：ケーブルが正常に接続されています。
　点滅：データ通信中です。
　消灯：ケーブルが接続されていません。
④ LAN LED（緑）
本商品側面の LAN ポートの状態が表示されます。
　点灯：ケーブルが正常に接続されています。
　点滅：データ通信中です。
　消灯：ケーブルが接続されていません。
⑤アンテナ
電波の送受信部です。
⑥ LAN ポート
パソコンやハブを接続するためのポートです。１～４までの４つのポートがあります。100Mbps/10Mbpsの切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。
⑦ WAN ポート
本商品とモデムまたは回線終端装置などを接続するためのポートです。
⑧ DC ジャック
付属の専用 AC アダプタをつなぐためのコネクタです。

■底面

⑨製品ラベル
本商品についての重要な情報が記載されております。必ずお読みください。

製品ラベルの2.4DS/OF4は、次の内容を意味しています。

使用周波数帯域	2.4GHz 帯
変調方式	DS-SS 方式 /OFDM 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」帯域を回避可能

⑩シリアル番号ラベル

本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、弊社サポートセンタへの問い合わせの際に必要になります。

⑪ MAC アドレスラベル

本商品の WAN 側ポートの MAC アドレスが記載されています。

⑫初期化スイッチ

本商品を再起動、または工場出荷時の状態に戻すときに使用します（操作方法についてはP.49 または P.50 をご覧ください）。

インターネットへの接続環境

インターネットへの接続環境によって本商品の設定方法が異なります。ご使用の接続タイプを事前にご確認いただき、接続タイプに合わせて設定を行ってください。

回線種類	回線業者	接続タイプ
光ファイバ	NTT 東日本／西日本　B フレッツ	PPPoE ※
	NTT 西日本　フレッツ・光プレミアム	ルータ機能付きモデム
	東京電力　Tepco ひかり	PPPoE ※
	USEN 光（BROAD-GATE01）	DHCP ※
	ケイ・オプティコム　eo ホームファイバー	PPPoE
	中部電力　コミュファ	PPPoE ※
	エネルギア・コミュニケーションズ　MEGA EGG	PPPoE ※
	九州通信ネットワーク　BBIQ	PPPoE ※
ADSL	NTT 東日本／西日本　フレッツ・ADSL	PPPoE ※
	イー・アクセス	ルータ機能付きモデム
	アッカ・ネットワークス	ルータ機能付きモデム
	Yahoo! BB	DHCP ※
CATV	－	DHCP ※

※モデムにルータ機能がある場合や、IP 電話機にルータ機能がある場合があります。モデムにやIP 電話機にルータ機能がある場合は、「ルータ機能付きモデムを使う」（P.31）をご覧ください。

・ご利用の回線の接続タイプがわからないときは、ご契約されたインターネット接続サービスにお問い合せください。
・モデムやIP電話機の仕様については、ご契約のインターネット接続サービスにお問い合せください。

■接続タイプが「PPPoE」の場合

接続タイプが「PPPoE」の場合は、本書の「PPPoEで接続する」（P.15）をご覧いただき、接続と設定を行なってください。PPPoEを使った接続は、「フレッツ・ADSL」、「Bフレッツ」、「eo」、「Tepco ひかり」などが代表的なサービスです。

■接続タイプが「DHCP」の場合

接続タイプが「DHCP」の場合は、本書の「DHCPで接続する」（P.23）をご覧ご覧いただき、接続と設定を行なってください。DHCPを使った接続は、「Yahoo! BB」、「CATV」、「USEN 光（BROAD-GATE01）」などが代表的なサービスです。

■接続タイプが「ルータ機能付きモデム」の場合

ルータ機能付きモデムに本商品を接続する場合は、本書の「ルータ機能付きモデムを使う」（P.31）をご覧ください。ルータ機能付きモデムを使った接続は、「フレッツ・光プレミアム」、「アッカ・ネットワークス」、「イー・アクセス」などが代表的なサービスです。また、ご利用のネットワークに複数台のルータが存在する場合なども、同様の設定を行ってください。

PART 2

PPPoEで接続する

フレッツ・ADSL／B フレッツ／eo／Tepco ひかりなど

この PART では、PPPoE を使った接続および設定方法をご紹介します。

本商品を接続する

無線接続図

1 接続 本商品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本商品のWANポートにLANケーブルを接続します。
❷モデムまたはメディアコンバータのLANポートに、LANケーブルを接続します。
※モデムと回線はモジュラーケーブルで接続しておきます。

2 接続

❸❹❺モデム、本商品の順にACアダプタを接続し、電源を入れます。

3 確認 **接続できたか確認する**

前面のPower LED、WAN LEDが点灯していれば接続完了です。

有線接続図

❶準備 パソコンの準備をする

パソコンにLANポートが付いているかを確認し、本商品と接続するためのLANケーブルを用意します。

❷接続

本商品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本商品の空いているLANポートにLANケーブルを接続します。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続します。

❸接続

❸本商品のWANポートにLANケーブルを接続します。
❹モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続します。
※モデムと回線はモジュラーケーブルで接続しておきます。

❹接続

❺❻❼モデム、本商品の順にACアダプタを接続し、電源を入れます。

❺確認 接続できたか確認する

前面のPower、WAN、LANの各LEDが点灯していれば接続完了です。
※LAN LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によっては点灯しない場合があります。

「有線接続図」の手順で、無線接続と有線接続を同時に利用することもできます。

本商品を設定する

本商品の接続が完了したら、接続したパソコンから付属の「簡単ルーター接続ソフト」を使って本商品の設定を行います。

設定に使用するパソコンでセキュリティソフト（ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど）が起動していると、本商品の設定が正常にできない場合があります。設定時はセキュリティソフトを一時的に停止させてください。セキュリティソフトの停止方法は、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。

- 無線を使って本商品に接続する場合、この手順を行なう前に、接続するパソコンの無線 LAN アダプタの準備を済ませてください。
- 無線LAN内蔵のパソコンから接続する場合は、「無線LAN内蔵のパソコンから接続したい」（P.47）をご覧いただき、設定してください。
- 無線の接続状態が不安定なときは、付属の LAN ケーブルを使って有線で接続し（接続方法は P.16 をご覧ください）、「簡単ルーター接続ソフト」で設定してください。

■「簡単ルーター接続ソフト」(CD-ROM)を起動する

「簡単ルーター接続ソフト」の起動は、CD-ROMをパソコンのCD-ROM ドライブに入れるだけです。

- Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログオンしてください。
- Windows 2000 の場合は「Administrator」または Administrators グループのユーザ名でログオンしてください。

・「簡単ルーター接続ソフト」はパソコンのTCP/IPの設定を変更しますので、次の画面が表示された場合は、現在のTCP/IPの設定をテキスト形式で保存してから［設定開始］をクリックしてください。
・TCP/IPの設定をテキスト形式で保存するには、[設定を保存する］をクリックしてください。

・「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動で設定してください。設定方法は、表示されている画面の［取扱説明］をクリックすると表示される「手動セットアップ」もしくは本書の「「簡単ルーター接続ソフト」を使わないで本商品の設定をする」（P.45）をご覧ください。
・設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので､パソコンを再起動します。再起動後、CD-ROMドライブにCD-ROMを入れ直すと､「本商品にログインする」の手順1の画面が表示されます。

■本商品にログインする

「簡単ルーター接続ソフト」が起動したら、本商品にログインします。

1 「簡単ルーター接続ソフト」が起動すると次のいずれかの画面が表示されますので、［ログイン］をクリックします。

2　ユーザー名に「root」と入力して［OK］をクリックします。

■インターネット接続の設定をする

本商品にログインすると、セットアップウィザードが自動的に表示されますので、ウィザードに従って本商品を設定します。

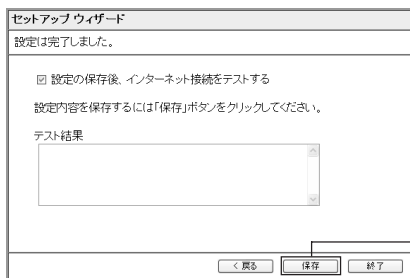
1　セットアップウィザードが表示されますので、［次へ］をクリックします。

2　インターネットへの接続方法を選択し、［次へ］をクリックします。

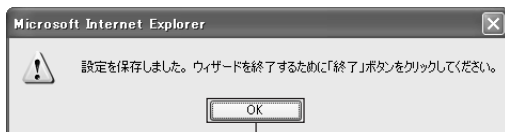
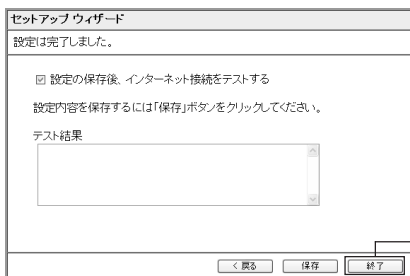
3　インターネット接続サービスの契約書などに記載されている「接続ユーザー名」と「接続パスワード」を入力します。NTT東日本／西日本が提供する「フレッツ・スクウェア」をご利用の場合は、メニューからお住まいの地域を選択します。

- 「接続ユーザー名」は、インターネット接続サービスやプロバイダによって「アカウント」、「ユーザアカウント」などと表記される場合もあります。
- 「接続ユーザー名」の形式は、インターネット接続サービスやプロバイダによって形式が異なることがあります。
- 「接続パスワード」に入力するパスワードは、インターネット接続用のパスワードを入力してください。メール送受信用のパスワードは入力しないでください。
- 「フレッツ・スクウェア」を利用するには、NTT東日本／西日本が提供する「フレッツ・ADSL」、「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」に加入している必要があります。

「接続パスワード」にパスワードを入力すると、パスワードは「●」または「*」で表示されます。

4　次の画面が表示されますので、［保存］をクリックし、設定内容を保存します。

「設定の保存後、インターネット接続をテストする」がチェックされていると、［保存］をクリックした後に、自動的にインターネットへの接続テストを行ないます。接続テストが必要ない場合は、「設定の保存後、インターネット接続をテストする」のチェックを外してから［保存］をクリックしてください。

5　次のダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックします。

手順4で「設定の保存後、インターネット接続をテストする」のチェックを外した場合は、次のダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックし、手順6と同様の操作を行なってください。

6　インターネットへの接続テストが完了したら、セットアップウィザードの [終了] をクリックします。

7　次のダイアログボックスが表示されますので、[OK] をクリックして本商品を再起動します。

8　本商品の再起動が完了したら、CD-ROM ドライブから「簡単ルーター接続ソフト」の CD-ROM を取り出します。

以上で設定は完了です。

接続を確認する

Internet Explorer を起動し、インターネットに接続してください。Web サイトが正しく表示されれば、設定に問題はありません。

Web サイトが表示されない場合は、本書の「インターネットに接続できない」（P.39）をご覧いただき、問題を解決してください。

PART 3

DHCPで接続する

Yahoo! BB／CATV(ケーブルテレビ)／USEN 光(BROAD-GATE01)など

このPARTでは、DHCPを使った接続および設定方法をご紹介します。

本商品を接続する

無線接続図

❶接続 本商品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本商品のWANポートにLANケーブルを接続します。
❷モデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続します。
※モデムと回線はモジュラーケーブルで接続しておきます。

❷接続

❸❹❺モデム、本商品の順にACアダプタを接続し、電源を入れます。

❸確認 接続できたか確認する

前面のPower LED、WAN LEDが点灯していれば接続完了です。

有線接続図

❶準備 パソコンの準備をする

パソコンにLANポートが付いているかを確認し、本商品と接続するためのLANケーブルを用意します。

❷接続 本商品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本商品の空いているLANポートにLANケーブルを接続します。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続します。

❸接続

❸本商品のWANポートにLANケーブルを接続します。
❹モデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続します。
※モデムと回線はモジュラーケーブルで接続しておきます。

❹接続

❺❻❼モデム、本商品の順にACアダプタを接続し、電源を入れます。

❺確認 接続できたか確認する

前面のPower、WAN、LANの各LEDが点灯していれば接続完了です。
※LAN LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によっては点灯しない場合があります。

「有線接続図」の手順で、無線接続と有線接続を同時に利用することもできます。

本商品を設定する

本商品の接続が完了したら、接続したパソコンから付属の「簡単ルーター接続ソフト」を使って本商品の設定を行います。

設定に使用するパソコンでセキュリティソフト（ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど）が起動していると、本商品の設定が正常にできない場合があります。設定時はセキュリティソフトを一時的に停止させてください。セキュリティソフトの停止方法は、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。

- 無線を使って本商品に接続する場合、この手順を行なう前に、接続するパソコンの無線 LAN アダプタの準備を済ませてください。
- 無線LAN内蔵のパソコンから接続する場合は、「無線LAN内蔵のパソコンから接続したい」（P.47）をご覧いただき、設定してください。
- 無線の接続状態が不安定なときは、付属の LAN ケーブルを使って有線で接続し（接続方法は P.24 をご覧ください）、「簡単ルーター接続ソフト」で設定してください。

■「簡単ルーター接続ソフト」（CD-ROM）を起動する

「簡単ルーター接続ソフト」の起動は、CD-ROMをパソコンのCD-ROM ドライブに入れるだけです。

- Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログオンしてください。
- Windows 2000 の場合は「Administrator」または Administrators グループのユーザ名でログオンしてください。

・「簡単ルーター接続ソフト」はパソコンのTCP/IPの設定を変更しますので、次の画面が表示された場合は、現在のTCP/IPの設定をテキスト形式で保存してから［設定開始］をクリックしてください。
・TCP/IPの設定をテキスト形式で保存するには、［設定を保存する］をクリックしてください。

・「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動で設定してください。設定方法は、表示されている画面の［取扱説明］をクリックすると表示される「手動セットアップ」もしくは本書の「「簡単ルーター接続ソフト」を使わないで本商品の設定をする」（P.45）をご覧ください。
・設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので、パソコンを再起動します。再起動後、CD-ROMドライブにCD-ROMを入れ直すと、「本商品にログインする」の手順1の画面が表示されます。

■本商品にログインする

「簡単ルーター接続ソフト」が起動したら、本商品にログインします。

1　「簡単ルーター接続ソフト」が起動すると次のいずれかの画面が表示されますので、［ログイン］をクリックします。

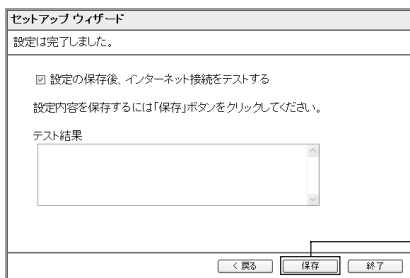
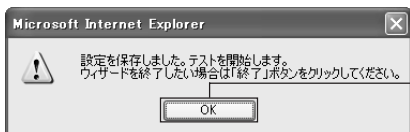
2　ユーザー名に「root」と入力して［OK］をクリックします。

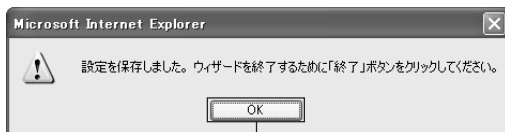
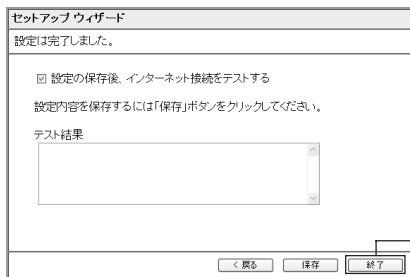
■インターネット接続の設定をする

本商品にログインすると、セットアップウィザードが自動的に表示されますので、ウィザードに従って本商品を設定します。

1　セットアップウィザードが表示されますので、［次へ］をクリックします。

2　インターネットへの接続方法を選択し、［次へ］をクリックします。

3　次の画面が表示されますので、［保存］をクリックし、設定内容を保存します。

「設定の保存後、インターネット接続をテストする」がチェックされていると、［保存］をクリックした後に、自動的にインターネットへの接続テストを行ないます。接続テストが必要ない場合は、「設定の保存後、インターネット接続をテストする」のチェックを外してから［保存］をクリックしてください。

4　次のダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックします。

手順3で「設定の保存後、インターネット接続をテストする」のチェックを外した場合は、次のダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックし、手順5と同様の操作を行なってください。

5　インターネットへの接続テストが完了したら、セットアップウィザードの [終了] をクリックします。

6　次のダイアログボックスが表示されますので、[OK] をクリックして本商品を再起動します。

7　本商品の再起動が完了したら、CD-ROM ドライブから「簡単ルーター接続ソフト」の CD-ROM を取り出します。

以上で設定は完了です。

3

接続を確認する

Internet Explorerを起動し、インターネットに接続してください。Webサイトが正しく表示されれば、設定に問題はありません。

Webサイトが表示されない場合は、本書の「インターネットに接続できない」（P.39）をご覧いただき、問題を解決してください。

PART 4 ルータ機能付きモデムを使う フレッツ・光プレミアム／イー・アクセス／アッカ・ネットワークスなど

本商品は、インターネット接続サービスから提供されたモデムにルータ機能が付いている場合や（例：イー・アクセス、アッカ・ネットワークスなどが提供するADSLモデム-NV、ADSLモデム-SVなど）、LAN内に複数のルータがある場合でも、本商品のルータ機能を無効にすることでお使いいただけます。このPARTでは、本商品のルータ機能を無効にする手順をご紹介します。

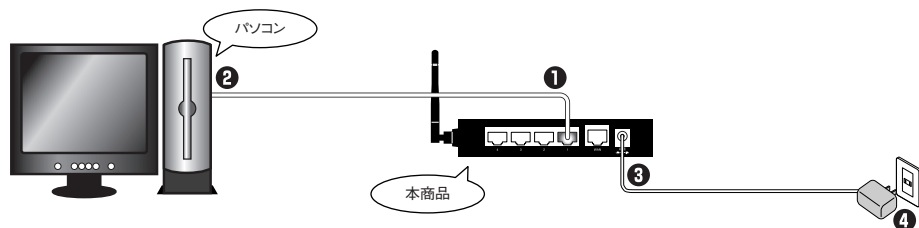
このPARTで紹介する設定を行なうと、DHCPサーバ機能など、本商品の機能の一部が無効になります。インターネット接続サービスから提供されたモデムにルータ機能が付いているがどうかわからない場合、必ず設定を行なう前に、モデムの取扱説明書をご覧いただくか、ご契約のインターネット接続サービスに問い合わせて、機能の有無を確認してください。

また、ルータ機能を無効にするには、ルータ機能付きモデムなど、他のルータのIPアドレスが必要となりますので、設定を行なう前に控えておいてください。

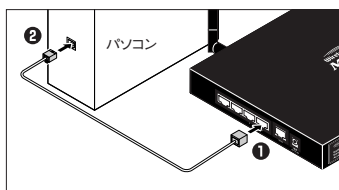
本商品のルータ機能を無効にすると、本商品にインターネット接続に関する設定を行なっても機能しません。インターネット接続に関する設定は、提供されたルータ機能付きモデムなどに行なってください。

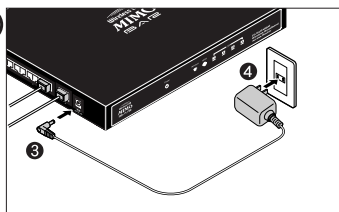
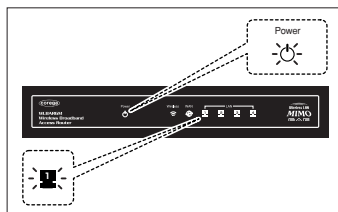
ルータ機能付きモデムのIPアドレスがわからない場合は、モデムの取扱説明書をご覧いただくか、ご契約のインターネット接続サービスに問い合わせて、確認してください。LAN内に複数のルータがある場合などは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

本商品とパソコンを接続する

はじめに、次の図のように設定用パソコンを本商品に接続します。

❶準備 パソコンの準備をする

パソコンにLANポートが付いているかを確認し、本商品と接続するためのLANケーブルを用意します。

❷接続 本商品にネットワーク接続するパソコンの電源は切っておきます。

❶本商品の空いているLANポートにLANケーブルを接続します。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続します。

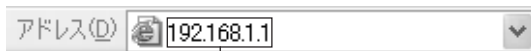
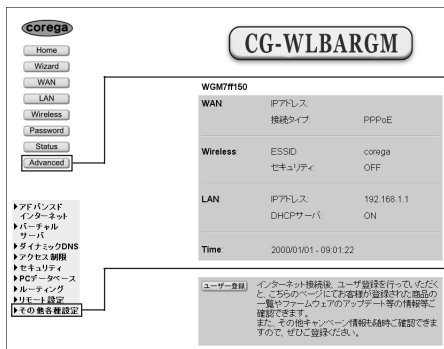
❸接続

❸❹本商品にACアダプタを接続し、電源を入れます。

❹確認 接続できたか確認する

前面のPower LED、LAN LEDが点灯していれば接続完了です。
※LAN LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によっては点灯しない場合があります。

- このPARTの設定をする場合は、必ず本商品と設定用パソコンのみを接続して行なってください。
- このPARTの設定をする場合は、本商品と設定用パソコンは無線で接続しないでください。
- このPARTの手順が終了するまでは、ほかのネットワーク機器を本商品に接続しないでください。

ルータ機能を無効にする

設定用パソコンを接続したら、本商品の設定ユーティリティを起動してルータ機能を無効にします。

1　Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」と入力してキーボードの「Enter」キーを押します。

2　ユーザー名に「root」と入力し、[OK] をクリックします。

3　[Advanced] ー [その他各種設定] をクリックします。

4　接続方法によって表示される画面が異なりますので、接続方法ごとに、次の画面のとおりに設定します。

〈接続方法がマルチ PPPoE の場合〉

〈接続方法がマルチ PPPoE 以外の場合〉

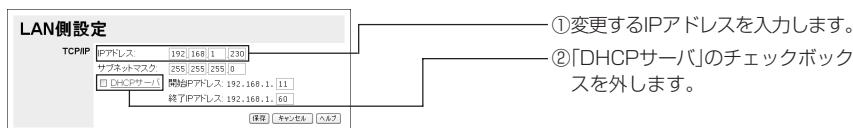
5　設定が終了したら手順４の画面の［保存］をクリックします。

6　次のダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックします。

メモ　**ダイアログボックスに表示されている IP アドレス「192.168.1.1」は、本商品の工場出荷時のIPアドレスです。本商品のIPアドレスを変更している場合は、変更した IP アドレスが表示されます。**

7　本商品が再起動し、次のダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックします。

8　［LAN］をクリックします。

9　「IPアドレス」に変更する本商品のIPアドレスを入力し、「DHCPサーバ」のチェックボックスを外します。

・本商品のIPアドレスを変更した後に設定ユーティリティを起動するには、Webブラウザに変更後のIPアドレス（手順7で設定したIPアドレス）を入力してください。

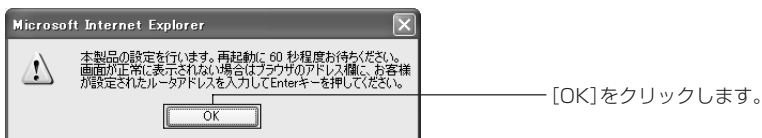
・本商品に設定できるIPアドレスは、クラスCのIPアドレスのみとなります。

「IPアドレス」に入力する「192.168.××.○○○」の××部分は、ご使用のルータ機能付きモデムと同じIPアドレスを入力してください。○○○部分は、2～255の間で、ほかの機器と重複しない値を入力してください。

【入力例】

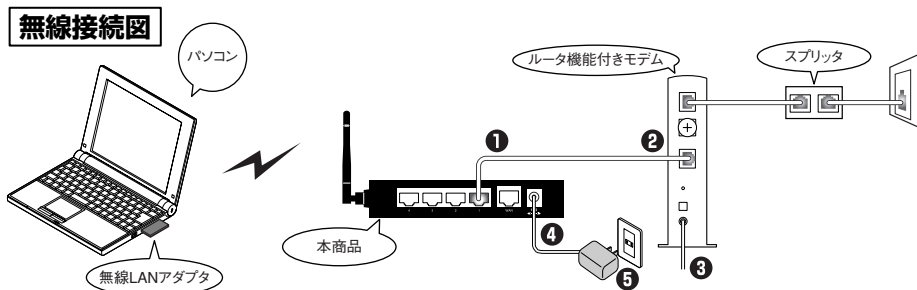
モデムなどのIPアドレス	本商品に入力するIPアドレス
192.168.1.1の場合	192.168.1.230を入力
192.168.0.1の場合	192.168.0.230を入力
192.168.24.1の場合	192.168.24.230を入力

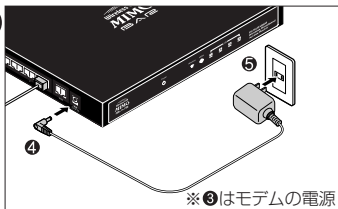
10 設定が終了したら手順９の画面の［保存］をクリックします。

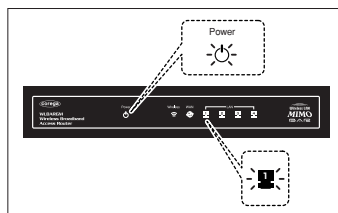
11 次のダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックします。

12 本商品が再起動し、次のダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックします。

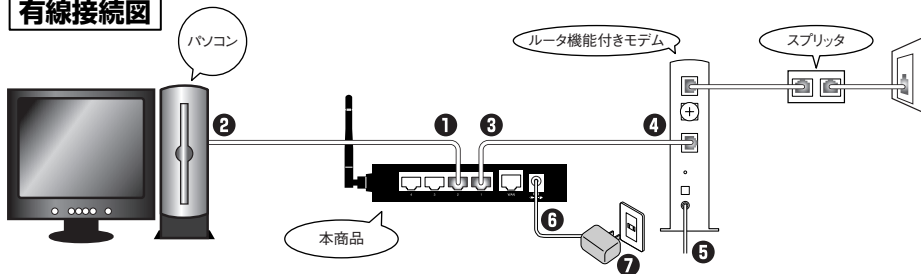
再起動が終了したら本商品の設定は終了です。設定終了後、本商品は無線アクセスポイントおよび有線スイッチング・ハブとして機能します。

・本商品のルータ機能を無効にすると、本商品にインターネット接続に関する設定を行なっても機能しません。インターネット接続に関する設定は、提供されたルータ機能付きモデムなどに行なってください。
・本商品の IP アドレスを変更した後に設定ユーティリティを起動するには、Web ブラウザに変更後の IP アドレス（手順 7 で設定した IP アドレス）を入力してください。

ルータ機能付きモデムを使用した接続例

❶接続 本商品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本商品のLANポートにLANケーブルを接続します。
❷モデムまたはメディアコンバータのLANポートに、LANケーブルを接続します。
※モデムと回線はモジュラーケーブルで接続しておきます。

❸❹❺モデム、本商品の順にACアダプタを接続し、電源を入れます。

❸確認 接続できたか確認する

前面のPower LED、LAN LEDが点灯していれば接続完了です。

- このPARTの手順を行った場合、本商品のWANポートは使用しません。ルータ機能付きモデムは本商品の LAN ポートに接続してください。
- 無線を使って本商品に接続する場合、一度有線で本商品に接続し、設定を終了してから無線で接続してください。
- 無線 LAN アダプタの設定方法は、お使いの無線 LAN アダプタの取扱説明書をご覧ください。
- 無線LAN内蔵のパソコンから接続する場合は、「無線LAN内蔵のパソコンから接続したい」（P.47）をご覧いただき、設定してください。

有線接続図

❶準備 パソコンの準備をする

パソコンにLANポートが付いているかを確認し、本商品と接続するためのLANケーブルを用意します。

❷接続

本商品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本商品の空いているLANポートにLANケーブルを接続します。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続します。

❸接続

❸本商品の空いているLANポートにLANケーブルを接続します。
❹モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続します。
※モデムと回線はモジュラーケーブルで接続しておきます。

❹接続

❺❻❼モデム、本商品の順にACアダプタを接続し、電源を入れます。

❺確認 接続できたか確認する

前面のPower LED、LAN LEDが点灯していれば接続完了です。
※LAN LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によっては点灯しない場合があります。

・このPARTの手順を行った場合、本商品のWANポートは使用しません。ルータ機能付きモデムは本商品の LAN ポートに接続してください。
・「有線接続図」の手順で、無線接続と有線接続を同時に利用することもできます。

PART 5

Q & A

このPARTでは、困ったときの解決方法をご紹介します。このPARTで紹介していない本商品の詳細な使用方法や設定方法につきましては、インターネット接続後、本商品の設定ユーティリティを起動し、画面の［取扱説明］をクリックすると、「取扱説明書」がダウンロードできますので、そちらをご覧ください。また、解決方法が見つからない場合は、本書の巻末をご覧いただき、「coregaサポートセンタ」までご連絡ください。

インターネットに接続できない

インターネットに接続できない場合は、次の項目を確認してください。また、確認する場合は□にチェックを付けていくと、順序良く確認することができます。

1 インターネット接続サービス（プロバイダ）との契約や回線工事は完了していますか？

本商品を使用してインターネットに接続するには、インターネット接続サービス（プロバイダ）との契約が必要となります。また、契約が完了している場合でも、回線の工事が完了していない場合は、インターネットに接続することができませんので、次の項目をご確認ください。

□ 回線適合調査でサービス可能と認定され、回線の工事が完了しているか
□ 対応したインターネット接続サービスの契約は完了しているか
□ 契約した回線およびインターネット接続サービスが本商品に対応しているか

2 本商品や本商品に接続する機器の電源は入っていますか？

本商品および本商品に接続する各接続機器の電源が入っていない場合、通信が正常に行われません。次の項目をご確認ください。

□ モデムに電源が入っているか（ACアダプタが外れていないか）
□ 本商品に電源が入っているか（ACアダプタが外れていないか）
□ 本商品に接続するすべての接続機器に電源が入っているか（ACアダプタが外れていないか）

3 モデム⇔インターネット側への回線は正しく接続されていますか？

回線が正しく接続されていない場合、通信が正常に行われません。次の項目をご確認ください。

□　モデムなどとケーブル（電話回線用モジュラケーブル、同軸ケーブル、光ケーブル）が正しく接続されているか

詳しい接続については、モデムなどの取扱説明書をご覧ください。

4 モデム⇔本商品⇔パソコンは正しく接続されていますか？

モデム、本商品、パソコンが正しく接続されていない場合、通信が正常に行われません。次の項目をご確認ください。

□　モデムなどと本商品は LAN ケーブルで正しく接続されているか

本商品とモデムが正常に接続されている場合、本商品の WAN LED が点灯します。点灯していない場合は、ケーブルを挿し直してみてください。また、モデムに MDI/MDI-X を切り替えるスイッチがある場合は、スイッチを切り替えてみてください。

□　本商品とパソコンは無線または有線で正しく接続されているか

本商品とパソコンが無線で正常に接続されている場合は、通信時に本商品のWireless LEDが点滅します。また、本商品とパソコンがLANケーブルで正常に接続されている場合は、パソコンに電源が入っていると本商品のLAN LEDが点灯します。お使いのパソコンの無線および有線のLANアダプタが正しく動作しているか再度確認してください。パソコンの無線および有線のLANアダプタの動作については、お使いのパソコンおよびLANアダプタの取扱説明書をご覧ください。

5 その他の接続は大丈夫ですか？

インターネット接続サービスに「フレッツ・ADSL」などをお使いの場合、スプリッタとモデムの接続が正しく接続されていないと、通信が正常に行われません。次の項目をご確認ください。

□　スプリッタの出力ポートの接続は正しいか（電話用と ADSL モデム用があります）

スプリッタとモデムについては、各機器の取扱説明書をご覧ください。

6 パソコンのLANアダプタは正しく動作していますか？

パソコンのLANアダプタが正常に動作していない場合、通信が正常に行われません。次の項目をご確認ください。

□　パソコンのLANアダプタのドライバの設定は正しいか

パソコンのLANアダプタが正常に動作していることを再度ご確認ください。確認方法は、お使いのLANアダプタ、またはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

メモ **無線LANアダプタをお使いの場合、無線で接続できないときには一度有線で本商品と接続してください。**

7 パソコンのネットワーク設定は正しく設定しましたか？

パソコンに正しくTCP/IPの設定がされていない場合、通信が正常に行われません。次の項目をご確認ください。

5

□　パソコンのTCP/IPが正しく設定されているか

パソコンのTCP/IPの設定方法は次のとおりです。

● Windows XPの場合

1　「スタート」－「コントロールパネル」をクリックします。

2　「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックします。

3　「ネットワーク接続」をクリックします。

4　「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

5　「全般」タブをクリックし、「インターネットプロトコル（TCP/IP）」にチェックが入っているか確認します。

6　「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、[プロパティ]をクリックします。

7　「全般」タブの「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択し、[詳細設定]をクリックします。

8 「TCP/IP詳細設定」画面の「DNS」タブをクリックし、「この接続のアドレスをDNSに登録する」のチェックを外します。

インターネット接続サービスからドメイン名も指定されている場合は、「以下のDNSサフィックスを順に追加する」を選択し、[追加]をクリックして指定されたドメイン名を入力してください。

9 「TCP/IP 詳細設定」画面の[OK]をクリックします。

10 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面の[OK]をクリックします。

11 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の[閉じる]をクリックします。

12 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動します。

メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。

● Windows 2000 の場合

1 「スタート」−「設定」−「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。

2 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

3 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が有効になっていることを確認します。

「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が一覧にない場合は、弊社ホームページより「取扱説明書」をダウンロードいただき、「TCP/IPをインストールする」をご覧ください。

4 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。

5 「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択し、[詳細設定]をクリックします。

6 「TCP/IP 詳細設定」画面の「DNS」タブをクリックし、「この接続のアドレスをDNSに登録する」のチェックを外します。

インターネット接続サービスからドメイン名も指定されている場合、「以下のDNSサフィックスを順に追加する」を選択し、[追加]をクリックして指定されたドメイン名を入力してください。

7　［OK］をクリックします。

8　「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」画面の［OK］をクリックします。

9　「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の［OK］をクリックします。

10　再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。

メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。

● **Windows Me ／ 98SE の場合**

1　「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」をクリックします。Windows Me の場合、よく使うコントロールパネルのオプションだけが表示されているときは、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックします。

2　「ネットワーク」をダブルクリックします。

3　「ネットワークの設定」タブをクリックし、「現在のネットワークコンポーネント」の欄に「TCP/IP －＞ XXXXX（ネットワークアダプタ名）」が表示されていることを確認します。

メモ **「TCP/IP －＞ XXXXX（ネットワークアダプタ名）」が表示されていなかった場合は、弊社ホームページより「取扱説明書」をダウンロードいただき、「TCP/IP をインストールする」をご覧ください。**

4　「現在のネットワークコンポーネント」の一覧から「TCP/IP －＞ XXXXX（ネットワークアダプタ名）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

メモ **「TCP/IP －＞ XXXXX（ネットワークアダプタ名）」が複数表示されている場合は、ご使用になるネットワークアダプタを選択してください。**

5　「IP アドレス」タブをクリックし、「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。

注意 **インターネット接続サービスからドメイン名も指定されている場合、「DNS設定」タブをクリックして「DNS を使う」を選択し、「ドメインサフィックスの検索順」の欄に指定されたドメイン名を入力して［追加］をクリックしてください。**

6　[OK] をクリックします。

7　「ネットワーク」画面の [OK] をクリックします。

WindowsのOS用ディスクを入れるようにダイアログボックスが表示された場合は、ダイアログボックスにしたがってWindowsのインストールディスクを入れてください。操作後、再起動を促すメッセージが表示されたら再起動してください。

8　再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。

メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。

8 インターネット接続サービスからの設定事項を正しく入力しましたか？

インターネット接続サービスから提供された設定を、本商品やパソコンに間違って設定している場合、通信が正常に行われません。次の項目をご確認ください。

□　契約時の設定事項を本商品およびパソコンに正しく入力したか

本商品は、インターネット接続サービスからの設定事項を正しく入力しないとインターネットに接続することができません。特にパスワードは入力を間違っても画面上で確かめることができませんので、再度入力してみてください。パスワードは大文字と小文字が区別される場合もありますので、注意して入力してください。

9 Webブラウザの設定は正しいですか？

Webブラウザの設定によっては、本商品の設定ユーティリティが表示できない場合や、インターネット接続の設定が正しく行われていても、Webサイトが正しく表示できない場合があります。次の項目をご確認ください。

□　Webブラウザにプロキシサーバの設定をしているかどうか

プロキシサーバの設定については、パソコンの取扱説明書やOSのヘルプなどをご覧ください。なお、Windows 98SEをお使いの場合、はじめてインターネットに接続すると「インターネット接続ウィザード」が表示されますので、表示された場合は次の手順で設定してください。

1　「インターネット接続を手動で設定するか、ローカルエリアネットワーク（LAN）を使って接続します」をクリックし、[次へ] をクリックします。

2　「ローカルエリアネットワーク（LAN）を使って接続します」をクリックし、[次へ] をクリックします。

3　「プロキシサーバの自動検出」のチェックを外します。

4　「インターネットメールアカウントの設定」で [いいえ] をクリックし、[次へ] をクリックします。

5　[完了] をクリックします。

パソコンをダイヤルアップ環境で利用されていた方は、お使いのOSによってはWebブラウザの設定を変更する必要がありますので、パソコンに付属の取扱説明書やOSのヘルプなどをご覧いただき、Webブラウザの設定をしてください。

「簡単ルーター接続ソフト」が動作しない

セキュリティソフト（ウィルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど）が動作していると、「簡単ルーター接続ソフト」が正しく動作しない場合があります。「簡単ルーター接続ソフト」をご使用の場合は、セキュリティソフトを一時的に停止してください。

セキュリティソフトの停止方法は、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。

「簡単ルーター接続ソフト」を使わないで本商品の設定をする

「簡単ルーター接続ソフト」を使わないで本商品の設定をする場合は、次の手順で設定してください。

1　お使いの接続タイプの「有線接続図」（P.16またはP.24）をご覧いただき、有線接続で本商品とモデム、パソコンを接続します。

2　InternetExplorerを起動し、アドレス入力欄に「192.168.1.1」と入力してキーボードの「Enter」キーを押します。

- セキュリティソフト(ウィルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど)が動作していると設定ウィザードが正しく動作しないことがあります。本商品の設定を行うの際には、セキュリティソフトを一時的に停止してください。
- セキュリティソフトの停止方法は、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。

3　ユーザー名に「root」と入力し、[OK] をクリックします。

4　設定ユーティリティが起動しますので、[Wizard] をクリックします。

以降の手順は、お使いの接続タイプの「インターネット接続の設定をする」(P.19またはP.27)をご覧ください。

無線LAN内蔵のパソコンから接続したい

パソコンに無線LANが内蔵されている場合は、Windows XPの標準機能の「ワイヤレス ネットワーク」を利用して接続します。

■接続の前に

次の手順でWindows XPの「ワイヤレス ネットワーク」が有効になっていることを確認します。

1 「スタート」－「コントロールパネル」をクリックします。

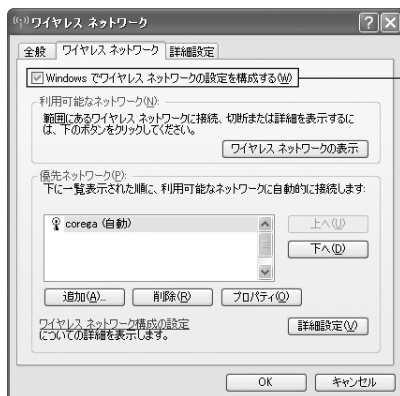
2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

3 「ネットワーク接続」をクリックします。

メモ **クラシック表示に切り替えている場合は、「スタート」－「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワーク接続」をダブルクリックします。**

5

4 「ワイヤレス ネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

5 「ワイヤレス ネットワーク」タブをクリックし、「Windowsでワイヤレスネットワークの設定を構成する」にチェックマークがついていることを確認します。チェックマークがついていない場合は選択してチェックマークをつけ、［OK］をクリックします。

「Windowsでワイヤレスネットワークの設定を構成する」にチェックがついていることを確認します。チェックがついていない場合は、クリックしてチェックをつけます。

■接続の手順

「接続の前に」の手順を行なったあと、次の手順で本商品と接続してください。

1　「スタート」－「コントロールパネル」をクリックします。

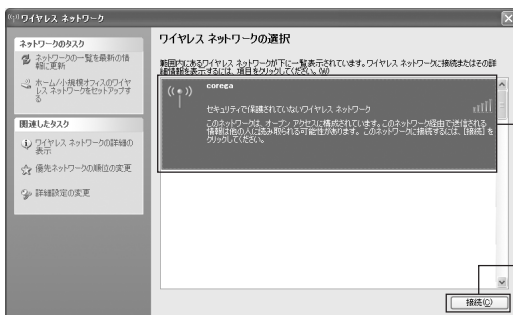
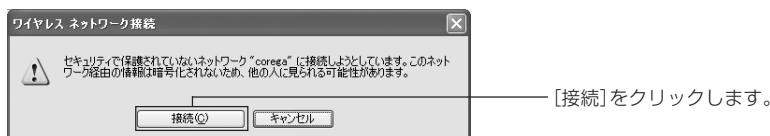
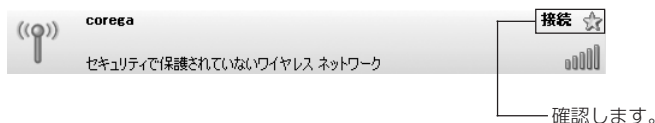
2　「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

3　「ネットワーク接続」をクリックします。

メモ　**クラシック表示に切り替えている場合は、「スタート」－「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワーク接続」をダブルクリックします。**

4　「ワイヤレス ネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

5　「ワイヤレス ネットワーク」タブをクリックし、［ワイヤレス ネットワークの表示］をクリックします。

6　「ワイヤレス ネットワークの選択」から接続したいネットワークのESSIDを選択し、［接続］をクリックします。

7　次のダイアログボックスが表示されますので、［接続］をクリックします。

8　接続が完了すると、画面に☆マークが表示されます。

以上で本商品へ接続は終了です。

本商品にインターネット接続の設定を行っていない場合は、本書の「PPPoEで接続する」（P.15）または「DHCPで接続する」（P.23）をご覧いただき、インターネット接続の設定を行ってください。

本商品を再起動したい

本商品を再起動するには、次の手順を行なってください。

1　本商品の電源が入っている状態で、ゼムクリップなど堅くて先の細いものを使用し、本商品底面にある初期化スイッチを押します。

2　初期化スイッチを５秒未満で離します。

初期化スイッチを5秒以上押すと、本商品の設定が工場出荷時の状態に戻ってしまいますので、ご注意ください。

3　初期化スイッチを離してしばらくすると、Power LEDが点灯し、再起動が完了します。

本商品を工場出荷時の状態に戻したい

本商品を工場出荷時の状態に戻すには、次の手順を行なってください。

本商品を工場出荷時の状態に戻すと、本商品に設定した内容が初期値に戻ってしまいますのでご注意ください。

1　本商品の電源が入っている状態で、ゼムクリップなど堅くて先の細いものを使用し、本商品底面にある初期化スイッチを押します。

2　初期化スイッチをPower LEDが点滅するまで押し、Power LEDが点滅したら初期化スイッチを離します。

3　初期化スイッチを離してしばらくすると、Power LEDが点灯し、本商品が工場出荷時の状態に戻ります。

PART 6 付録

製品仕様

項目	内容
■製品名	CG-WLBARGM
■WAN仕様	
サポート規格	IEEE802.3u（100BASE-TX）／IEEE802.3（10BASE-T）
インタフェース	
ポート	RJ-45×1
規格	100BASE-TX／10BASE-Tオートネゴシエーション、Full Duplex／Half Duplex オートネゴシエーション
MDI／MDI-X切換	自動認識
■LAN仕様	
インタフェース	
ポート	RJ-45×4
規格	100BASE-TX／10BASE-Tオートネゴシエーション、Full Duplex／Half Duplex オートネゴシエーション
MDI／MDI-X切換	全ポート自動認識
■電源部	
本体	
最大消費電力	514mA
ACアダプタ	
定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）
定格入力電流	300mA
■無線部	
国際規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b、IEEE802.11
国内規格	ARIB STD-T66
伝送速度	MIMO：108/96/72Mbps IEEE802.11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps IEEE802.11b：11/5.5/2/1Mbps
アンテナ形式／タイプ	ダイポールアンテナと内蔵アンテナ／ダイバシティ方式（2×2MIMOアンテナ）
周波数帯域（中心周波数表示）／チャンネル	IEEE802.11g/b：2.412〜2.472GHz／1〜13ch
■取得承認	VCCI クラスB
■環境条件	
動作時温度／湿度	0〜40℃／90%以下（結露なきこと）
保管時温度／湿度	−20〜60℃／95%以下（結露なきこと）
■外形寸法（本体のみ）	170（W）×149（D）×28（H）mm（アンテナ、突起部含まず）
■質量（本体のみ）	680g（ACアダプタを含まず）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

工場出荷時の設定

■管理者設定	
ユーザ名	root
パスワード	（設定なし）
■ネットワーク設定	
IPアドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
■ワイヤレス設定	
ESSID	corega
暗号化	無効
チャンネル	6

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシートなど可）を添付し、商品（添付品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、予めご了承ください。
・保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに有償修理価格が記載されておりますので、ご覧ください。

http://corega.jp/repair/

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

6

2006年2月 初版

■弊社ホームページのご案内

弊社ホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをおすすめします。

http://corega.jp/

■商品に関するご質問は・・・

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかでお問い合わせください。

●お問い合わせ先

【corega　サポートセンタ】

Mail サポート：下記URL からユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください。

http://corega.jp/faq/

TEL：045-476-6268

FAX：045-476-6294

〈受付時間〉

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00　月～金（祝・祭日を除く）

※サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。

This product is supported by Japanese only.

※電話が混み合っている場合は、MailサポートおよびFAXサポートをご利用ください。

●必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

・商品名
・シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
・お名前、フリガナ
・連絡先電話番号、FAX 番号
・購入店
・購入日付
・お使いのパソコンの機種
・OS
・ネットワーク構成
・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）